



筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センターは、大学の教職員の組織的な研修等を実施する機関として、文部科学省より「障害者高等教育拠点」に認定されています。全国の高等教育機関で学ぶ聴覚・視覚障害学生の修学支援や支援体制構築に関するアドバイスやサポートを行うとともに、教職員を対象としたFD/SD研修会等を実施し、聴覚・視覚障害学生支援に関する知見と実践の共有・発信に取り組んでいます。

#### FD/SD研修会参加者の声

### FD/SD研修会：参加者の声をご紹介します

本研修会に参加した教職員の皆様から寄せられた感想（趣旨）をご紹介します。障害学生支援の最前線で役立つ知識や、他大学の事例から得た新たな気づきなど、日々の実務に直結する学びの声が届いています。

#### ●他大学の取組・事例を学ぶ

他大学における障害学生支援の実践事例や情報を個人で集めるには限界があるため、得たい情報が得られるこの場は非常に貴重です。他大学と具体的な課題を共有することで、自大学の環境整備に向けた大きなヒントが得られました。



#### ●障害学生の多様なニーズへの対応力向上

視覚・聴覚障害をはじめ、学生が抱える困難や支援の工夫を体系的に把握できました。不足していた知識を補い、学生一人ひとりの多様なニーズに自信を持って向き合うための実務的な土台が築けたと感じています。



#### ●新たな気づきと実践

直接の担当業務に限らず、支援の現場を知ることは自身の仕事の幅を広げることにつながります。研修で得た新たな視点を、日々の学生対応や自立に向けた支援の現場で具体的に活かしていきたいです。



## ご案内

### ご連絡先

お問い合わせフォーム  
「障害者高等教育拠点」事業ホームページURL  
<https://krk-ntut.org/>

お電話またはFAX  
**029-858-9483**



聴覚・視覚障害学生支援に関するご相談、講習会等への講師派遣に関するお問い合わせなどはお問い合わせフォームからご連絡ください。

### メールマガジン

毎月第3金曜日に「**障害者高等教育拠点メールマガジン**」として、聴覚・視覚障害学生支援に関する情報をお届けしています。現在、約400名の方にご登録いただいています。本事業が企画する高等教育機関の教職員を対象としたFD/SD研修会のご案内や開催報告も、メールマガジンでお知らせしています。

事業ホームページの  
お問い合わせフォームから  
ご登録をお願いいたします



#### 主な内容

- 本センター主催の研修会等のご案内・開催報告
- 本事業の活動報告
- 障害学生支援に関するイベント等の開催案内
- プロジェクトコーナー（本事業取組担当者による障害学生支援に関するコラム）

【コラムタイトルのご紹介（一例）】「視覚障害者の移動を支援する技術」  
「大学における学生主体のバリアフリー実践～サポート学生が楽しく支援の新たなかたち～」  
「視覚障害者のスポーツ現場：「ローテク」と「工夫の面白さ」



#### アクセス

**つくばセンターから天久保キャンパス**  
関東鉄道バス利用  
「筑波技術大学産業技術学部」停留所経由  
・5番乗り場から、「つくばテクノパーク大棟」行きのバスに乗り、「筑波技術大学産業技術学部」停留所下車（約15分）、徒歩約1分。  
「合宿所」停留所経由  
・6番乗り場から、「筑波大学循環 左回り」バスに乗り、「合宿所」停留所下車（約15分）、徒歩約5分。

**つくばセンターから春日キャンパス**  
関東鉄道バス利用  
・6番乗り場から、「筑波大学循環 右回り」バスに乗り、「平砂（ひらすな）学生宿舎前」停留所下車（約7分）、徒歩約3分。

#### お問い合わせ先

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター  
「障害者高等教育拠点」事務局  
〒305-8520 茨城県つくば市天久保4丁目3-15  
TEL/FAX：029-858-9483  
E-mail：krk-net@ad.tsukuba-tech.ac.jp  
URL：https://krk-ntut.org/

### 国立大学法人 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 「障害者高等教育拠点」事業

本センターは、文部科学省より教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」として認定を受けています。



## 聴覚・視覚障害学生の 指導や支援に関する ご相談にお応えします



国立大学法人  
**筑波技術大学**  
National University Corporation  
**Tsukuba University of Technology**

## 実績

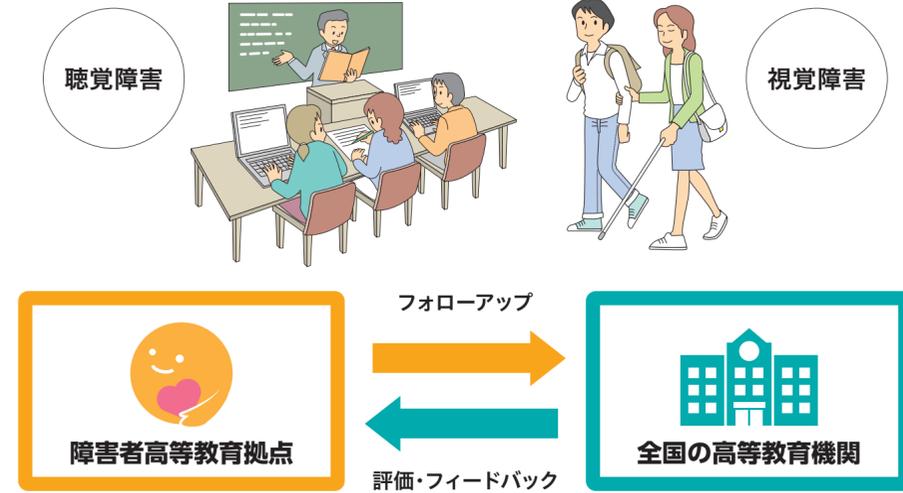
**第1期** 2010年度 教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」認定  
「聴覚・視覚障害学生のイコールアクセスを保障する教育支援ハブの構築」  
2010年度～2014年度  
■教職員を対象としたFD/SD研修会 14回開催、参加者（延べ）900名  
■教職員を対象とした研修会等への講師派遣 2件  
■学生を対象とした研修会等への講師派遣 31件  
■相談対応 137件

**第2期** 2015年度 教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」再認定  
「教育アクセシビリティの向上を目指すリソース・シェアリング」  
2015年度～2019年度  
■教職員を対象としたFD/SD研修会 10回開催、参加者（延べ）492名  
■教職員を対象とした研修会等への講師派遣 23件  
■学生を対象とした研修会等への講師派遣 86件  
■相談対応 255件

**第3期** 2020年度 教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」再認定  
「障害学生の修学支援の充実を目指すリソース・シェアリング」  
2020年度～2024年度  
■教職員を対象としたFD/SD研修会 9回開催、参加者（延べ）485名  
■聴覚・視覚障害学生の修学支援に関する相談会 9回開催、相談対応17件  
■教職員を対象とした研修会等への講師派遣 4件  
■学生を対象とした研修会等への講師派遣 99件  
■相談対応 192件  
■コンテンツ提供（ろう者学教育コンテンツ） 利用者（延べ）2,377名

**第4期** 2025年度 教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」再認定  
「聴覚・視覚障害学生の修学支援体制整備を目指すリソース・シェアリング」  
2025年度～2029年度  
■教職員を対象としたFD/SD研修会 2回開催、参加者（延べ）178名  
■聴覚・視覚障害学生の修学支援に関する相談会 3回開催、相談対応8件  
■教職員を対象とした研修会等への講師派遣 3件  
■学生を対象とした研修会等への講師派遣 28件  
■相談対応 53件  
■コンテンツ提供（ろう者学教育コンテンツ） 利用者（延べ）494名

# 「障害者高等教育拠点」とは？



## 目的

本事業は、全国の高等教育機関で学ぶ聴覚・視覚障害学生の教育アクセシビリティ向上とイコールアクセスの保障を目指し、本学が蓄積してきた障害特性に応じた教育方法や支援に関する知的・技術的リソースを提供するものです。令和6年4月施行の改正障害者差別解消法により、すべての大学等で合理的配慮の提供が義務化される中、「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第三次まとめ）」で示された合理的配慮とテクノロジーの活用にも対応しながら、各大学の支援状況やニーズに応じたアドバイスやオンライン研修等を通じて支援体制の充実を後押しします。これにより、どの地域の大学等でも聴覚・視覚障害学生が適切な支援を受けられる環境づくりに寄与することを目指しています。

## 支援内容

- 〔聴覚障害学生の修学支援〕**
- ・障害に配慮した教授法（外国語科目、体育・スポーツ科目の指導）
  - ・聴覚障害学（ろう者学）
  - ・情報保障支援（支援学生の養成、コーディネート等に関するアドバイス）
- 〔視覚障害学生の修学支援〕**
- ・障害に配慮した教授法（体育・スポーツ科目の指導）
  - ・支援機器の活用
  - ・教材作成等に関するアドバイス

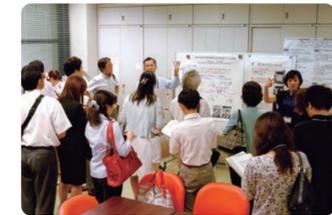
# 「障害者高等教育拠点」の取り組み

## 1 高等教育機関の教職員を対象としたFD/SD研修会開催

本事業で対応した相談事例から得られた課題や現在の障害学生支援に関するトピックを参考にテーマを選定し、研修会を開催します。

### FD/SD研修会のテーマ（平成22年度～令和7年度）

- 聴覚障害学生の就職と就活支援
- 視覚障害学生の就職と就活支援
- 聴覚・視覚障害学生支援の入学前準備と持続可能な体制の構築
- 聴覚・視覚障害学生に対する筑波技術大学の学内外支援  
～コロナ禍を経て変わるもの・変わらないもの～
- 大学等における聴覚・視覚障害学生に対する合理的配慮の提供事例
- 大学等における障害学生支援  
～聴覚・視覚障害学生支援の事例に学ぶ～



POINT  
本事業の活動を通して得られた成果や支援事例の共有を目的とした研修会のほか、本事業で提供しているコンテンツの活用事例の紹介や支援技術ノウハウの共有や参加者同士の情報交換を目的としたミニワークショップを企画・開催します。

## 2 講師派遣

ご依頼に応じて高等教育機関で開催される障害学生に対する指導や支援に関する研修会・講習会等に講師を派遣します。

### 教職員を対象とした研修会（FD/SD等）

教職員の皆様が、聴覚・視覚障害のある学生への適切な指導や支援を理解するための研修です。

### 講師派遣実績

※講師を派遣した研修会のテーマを記載しています。

#### 〔聴覚障害学生支援〕

- 聴覚障がい学生の理解と支援の基礎
- オンライン授業における聴覚障害学生の修学支援
- 実技科目（体育等）における聴覚障害学生受け入れに関するFD研修

#### 〔視覚障害学生支援〕

- 視覚障害学生の修学支援に関するFD/SD研修



POINT  
高等教育機関で開催される聴覚・視覚障害学生に対する配慮や支援に関するFD/SD研修会、さらには学生を対象とした講習会・研修会への講師派遣にも対応します。開催方法や開催時期などニーズに合わせて対応しますので、お気軽にご相談ください。

## 3 情報・コンテンツ提供

本事業が運営するメールマガジンや事業ホームページを通して、聴覚・視覚障害学生に関する情報提供を行います。また、本事業で開発・作成したコンテンツを提供します。

### 提供可能なコンテンツ

#### 〔聴覚障害学生支援〕

- ろう者学教育コンテンツ（動画コンテンツ）
- 聴覚障害者スポーツ紹介（動画コンテンツ）
- 聴覚障害学生支援「体育・スポーツ教育」

#### 〔視覚障害学生支援〕

- 視覚障害学生支援①～③
- 「テキストデータ化」「拡大読書器の活用」「立体コピーの作成方法」
- 視覚障害者スポーツ紹介（動画コンテンツ）



POINT  
ろう者学教育コンテンツは、大学卒業後にキャリアを積んでいるきこえない方々にインタビューを行い、映像教材として提供しています（要申込）。事業ホームページにはどなたでもご視聴いただける聴覚・視覚障害者スポーツを紹介する動画を掲載しています。

## 4 相談対応

聴覚・視覚障害学生の修学支援に関するご相談に対応します。

### 相談実績

- 〔聴覚障害学生支援〕
- 授業における情報保障
  - パソコンノートテイクの運用およびサポート学生の養成
  - 外国語科目における支援および配慮（情報保障とリスニング課題の代替措置等）
  - シーズンスポーツ受講時の支援および配慮

#### 〔視覚障害学生支援〕

- 第二外国語の履修および教材作成（点訳やテキストデータ化）
- 情報関係科目受講時の支援および配慮
- 体育・スポーツ科目受講時の支援および配慮
- キャンパスのバリアフリー環境の整備



POINT  
聴覚・視覚障害学生の修学支援に関するオンライン相談会を開催するほか、随時ご相談に対応しています。授業時の情報保障や配慮の在り方、支援体制の構築、サポート学生の養成に加え、外国語や体育・スポーツ科目などの支援に関するご相談など、各大学の状況に応じてアドバイスを提供しています。事業ホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

